



四代目けんた社長の

ヤマモク通信

第17号
2019年2月

■■■このヤマモク通信は私たちとご縁のあった方に隔月発行で差し上げております■■■

◆老人ホームでのお仕事。あと数年長生きしてくれていたら…。◆

こんにちは！山口木工所代表の山口研太です。ヤマモク通信第17号をお送りいたします。よろしくお願いいたします。

さて、最近、大変有り難いことに、増えているお仕事があります。どんなお仕事かと言いますと、老人ホームのお仕事です。

工務店さんから立て続けにご依頼をいただいているのですが、老人ホームの多床室。つまり、4人部屋の入居者さんたちのプライバシーを守るため、今まで仕切りも何もなく、カーテンだけがある状態だったところを、建具や家具などで仕切り、個室、もしくは半個室にするお仕事です。

実は、国から補助金が出ています。国が数年前から「医療と介護の一体的な改革」ということで、各都道府県に地域医療介護総合確保基金を設置。平成27年度から「介護施設等の整備に関する事業」等への支援を行っており、「特別養護老人ホーム(多床室)のプライバシー保護のための改修等による介護サービスの改善費用」ということで、補助金が出ています。

このお仕事は、技術的に難しいものではありませんが、老人ホーム全体となると、ボリュームがありますので、その数にもしっかり対応できる、人数が揃っている私たちのところにお声を掛けていただいているのだと思っています。

そして、とてもやりがいがあるお仕事です。完成した現場を見ると、「ああ、いい仕事をした」と思わずにはいられません。実は、一昨年、私の祖母が97歳で亡くなりました。大往生するまでの5年間は、老人ホームにいたのですが、そこがカーテンで仕切られているだけで、プライバシーは全く無く、私はずっと不憫に思っていました。それが解消できるお仕事です。「祖母もあと数年長生きしてくれていたら、間に合ったのに…」と、思うこともあるのですが、現在の入居者の方々、それから、そのご家族には、とても喜ばれるお仕事ですので、やりがいをもって、このお仕事ができています。



Before



After

◆編集後記◆

今回もまた最後までお読みいただきどうもありがとうございます！さて、長男がスキーを始めて2シーズン目になったのですが、その成長が凄まじいです。上級者コース(急斜面)に行くと、もうそのスピードに追いつけません。落ちるように滑っていく息子。2シーズン目にしてこれです。来シーズンはどうなっているのか…。もう、いっしょに楽しめる想像ができません(汗)。山口研太

■ヤマモク通信を今後ご希望されない方は、大変お手数ですが0578-82-0489までご連絡をお願いいたします■

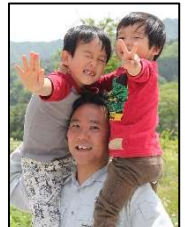
【発行者プロフィール】

- ◆名前: 山口 研太(やまぐち けんた) ◆生年月日: 1976年9月26日 ◆血液型: A型
- ◆出身地: 飛騨市神岡町 ◆出身学校: 斐太高校、上智大学(経済学部経営学科)
- ◆家族構成: 両親・私・妻・長男(8歳)・次男(6歳)の6人家族 ◆趣味: サッカー観戦(TVで)

【発行元】

有限会社山口木工所 〒506-1121 岐阜県飛騨市神岡町殿 180-6

TEL: 0578-82-0489 FAX: 0578-82-0472 山口携帯: 090-4831-9047



山口 研太